

庁舎の整備エリアを考える

庁舎整備 ワークショップ④

NEWS LETTER

平面図と鳥瞰図をブラッシュアップしよう！

令和8年2月15日（日）、さくら庁舎で「第4回庁舎整備ワークショップ」を開催しました。参加者は37名でした。

「敷地内の視点」「まわりの視点」「広域の視点」の3つの視点を確認しながら、前回作成した平面図と鳥瞰図のブラッシュアップを行いました。

1. グループワーク

前回話し合った具体的な機能（庁舎、広場、駐車場など）や3つの視点をもとに、「そこに来る人にどのような使い方をしてほしいか」「周りの施設との関係性はどうか」「選んだ場所に庁舎があることの良さや理由は何か」等について意見交換を行い、各班で作成した平面図や鳥瞰図を練り直しました。平面図の作成では、より具体的に検討するため、庁舎や駐車場に必要な面積の大きさが分かる紙を置いて考えました。鳥瞰図の作成では、前回に続き、生成AIを用いた画像生成により、各班でイメージの共有を行いました。



2. ふりかえりアンケートの結果

①選んだエリアに「庁舎を建設する」ことで生まれる変化

<現位置：1、3、5、7班>人が集まる/人々の交流/市の長所を生かす/市民の利便性の向上/町の活性化/七夕まつりの活性化<候補A：2班>総合運動公園や駅との連携/地域の活性化<候補B：4班>新しいまちが生まれる/未来に向けての広がり<候補C：6班>全国的な知名度の向上/三河安城駅周辺の利便性向上 など

②選んだエリアでなければ達成できないこと

<現位置：1、3、5、7班>文化やイベントなどの継承/七夕まつりとの連携/市の中心/他の施設（アンフォーレなど）との連携/公共交通機関の活用/公園庁舎<候補A：2班>総合運動公園とのつながり/田園などの自然<候補B：4班>広大な土地で余裕のある計画/リニア時代への対応<候補C：6班>県内外へのアピール/他方面へのアクセス性/アリーナとの連携 など

発行・問合せ

安城市 資産経営課 庁舎整備室

TEL 0566-71-2270(直通)

※8:30~17:15(土日祝日を除く)